

将来都市像案

- 案1 住みよさ実感 ずっと このまち いんざいで
- 案2 住みよさ最高！ ずっと このまち いんざいで
～みんなの笑顔を育むまち～
- 案3 住みよさ実感 ずっと このまち いんざいで
～自然と都市の調和～
- 案4 住みよさ実感 自然と都市がおりなす未来都市
～ずっと このまち いんざいで～
- 案5 住みよさ実感 人と緑が笑顔を奏でる街 いんざい

【説 明】

印西市は、都心や成田空港へのアクセスが良く、千葉ニュータウン地域は強固な地盤と質の高い都市基盤を備え、住宅・企業及び大型商業施設が集積しています。

一方、良好な農地、里山などの豊かな自然や地域で受け継がれている伝統行事と歴史的建造物も貴重な財産となっています。

また、印西市は、子育て世代の転入者が多いことから、住みよいまちを目指して子育て支援策に積極的に取り組んでいます。さらに、高齢化率が上昇していることから健康寿命の延伸にも取り組んでいます。

東洋経済新報社が発表している住みよさランキングでは、2012年から2018年まで7年連続で全国1位であり、2019年は関東2位となっています。

このようなことから、次期総合計画の計画期間である10年間は、名実共に各世代が生き生きと暮らせ「真に住みよさを実感できるまち」を目指すとともに、誰もが安心して住め、誰もが輝き、多様なライフスタイルで住み続けることを目指す将来都市像案としました。

参考資料

過去の将来都市像

- 印西町総合開発基本構想（昭和48年度～昭和57年度）
水と緑の健康で明るい住宅都市

- 印西町基本構想（昭和58年度～平成2年度）
水と緑の豊かな健康で明るい住み良い住宅都市

- いんざい新基本構想（平成3年度～平成12年度）
ふれあいとうるおいのある多機能自立都市

- 印西市基本構想（平成13年度～平成22年度（合併により平成23年度））
人と自然が笑顔でつながるまち いんざい

- 印西市基本構想（平成24年度～令和2年度）
ひと まち 自然 笑顔が輝く いんざい